

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

Multiple horizontal lines for writing responses.

Large empty box for illustrations.

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。



堀さらいは地域の交流

▲ちやんさん

「軽トラにスコップ乗せてから、行って朝食の時、ご主人さまの手配。わが家は兼業農家。集落などの事業連絡があると、誰が参加するかを主人さまと僕が相談をする。が、僕が勤めているために、地域の人と交流しにくいので参加させられる。」

今回は堀さらい。地域農家で行く春の行事である。用水ごと堀さらいを行うために、水田が分散しているわが家は3回出ることになる。

堀さらいが始まる。上流から下流に作業、堀の中の土砂を上げる。側溝わきの枯れ草を処理する。後の人が先頭に入り順繰りに作業をしていく。作業は話をしながら人が入れ替わるので、いろいろな話が出る。農業の話、地域の情報、勤めの話、同級生の話など、情報が豊富になる。

今回の堀さらいで感じたことがある。土手が崩れている場所が多い。除草剤を使用した土手が土が流れ、石が浮き出している。今年は堀に土砂が多い気がする。土手に戻すが、来年また土手に上げるようになるのでは。崩れていない土手は、草が長く伸び、夏は環境を悪くしているようである。土手の管理が適正になされていないことがわがわが。美しい農地を守るために、何か対策が必要な気がする。

「敏太訓」子育て指針に思う

敏太さん

「敏太訓」とは他人の頬を平手で打つ、暴力的な言葉にもとられるにも関わらず、当て字とは恐れ入りました。このへらへの厳しい呼びかけがふさわしいのかもしれない。

本文の指針8条まで読むとどこかで聞いたことのあることわざや格言で、親しみを感ずる感じが持てます。昔の人が作った、親しみやす、わかり



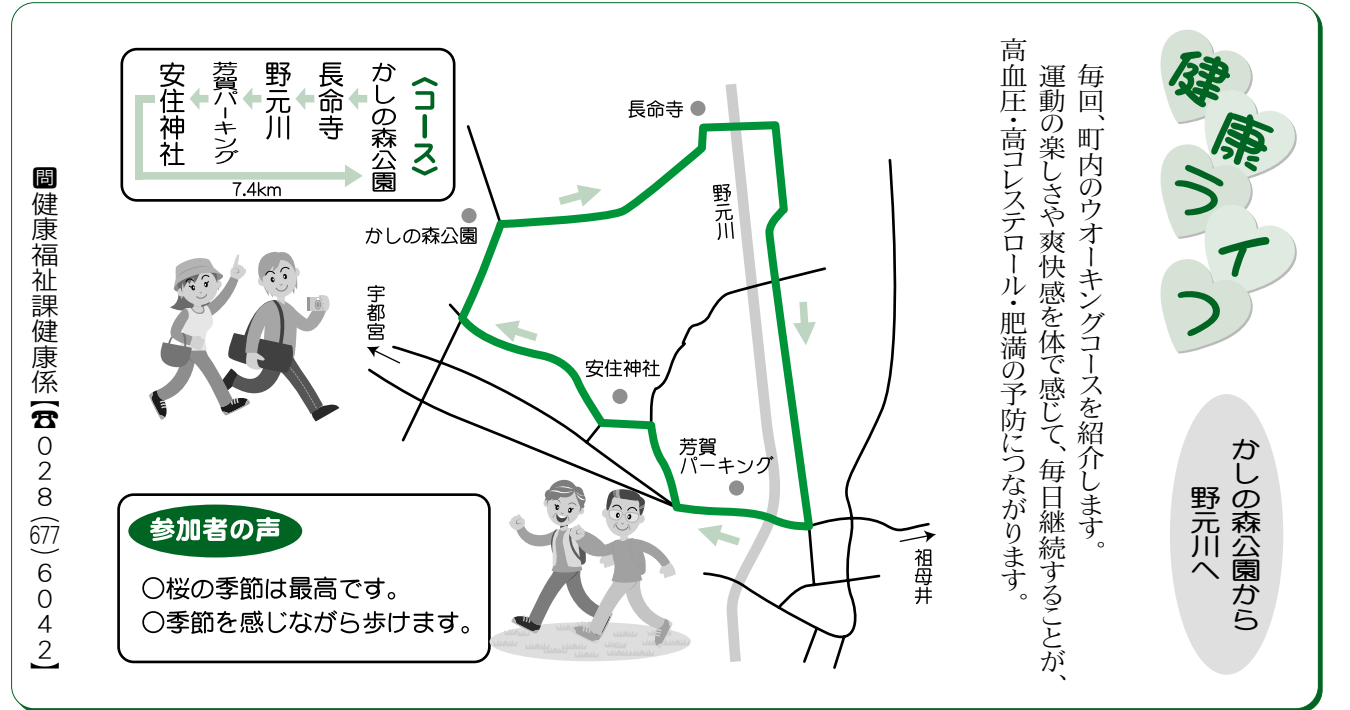
▲下高根沢 高松イクさん

やすい言葉ですが、奥が深く理解していてもなかなか実行できないものです。今回の指針にことわざや格言を取り上げた教育委員会の方々に深く感謝します。先日、テレビの対談番組で元首相中曽根康弘氏と藤原正彦氏が教育改革について話していました。中曽根氏は「私は仲人に小学1年生のとき担任だった先生にお願いした。音楽の時間が楽しかったから」と言っていました。私は驚きました。中曽根氏は誠実に小学1年の担任の先生に愛され、好きになったのでしょうか。新入生の皆さんも担任の先生を好きになってください。「初心忘るべからず」です。お願いします。

健康ウォーク

かしの森公園から野元川へ

毎回、町内のウォーキングコースを紹介しています。運動の楽しさや爽快感を体で感じて、毎日継続することが、高血圧・高コレステロール・肥満の予防につながります。



参加者の声 ○桜の季節は最高です。 ○季節を感じながら歩けます。

健康福祉課健康係 ☎028(67)6042